**＠＠＠（日本語の演題；ボールド；センターリング）**

○東京太郎1)・京都一郎2)（1) ＠＠大学＠＠研究科；2)＠＠研究所＠＠部）

@@@（英語の演題）

T. Tokyo 1) & I. Kyoto 2) (1) @@@@@; 2) @@@@@)

＠＠＠ 要旨本文 ＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠。

＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠。

＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠。

**講演要旨の作成要領と目安**（日本菌学会関東支部年次大会用）

* できる限り、Win版またはMac版のMS Word形式またはリッチテキスト形式で作成願います。図表を原稿に貼り付けていただいても、あるいは汎用ソフトまたは汎用形式で別ファイルとして準備いただいても結構です。

（不明な点は担当者：山口までお問い合わせください）

* 演題・発表者・所属の行（日本語・英語とも）はセンターリング（中央揃え）する。
* 日本語の演題はボールド（太字）とするが、日本語と英語の発表者・所属ならびに英語の演題はボールドとはしない。発表者が複数で、所属が異なる場合は、番号を用いて明記する。その場合、演者に○ 印をつける。
* 要旨本文での改行、インデント（字下げ）、見出し、項目番号などの様式は自由とする。
* 日本語の句読点は原則として 、（点） と 。（丸） とする。
* 学名は原則としてイタリック表記とする（図においては自由）。
* 枚数はA４で１枚（但し、これを超える場合は事前に担当者：山口までお知らせください）。頁番号はつけない。
* 用紙はＡ４縦で、周囲の余白を20mmとる。
* フォントとサイズの目安（図においては自由）
	+ - Win： 日本語はMS明朝（またはMS P明朝）、英語はCentury
		- Mac： 平成明朝
		- 大きさ： Win・Macともに10.5ポイント
* 以上の点をご考慮いただいた上、読みやすい体裁で、簡潔かつ情報量の多い要旨を作成してください。
* 要旨原稿のファイルは、電子メールに添付するか、CD-Rにコピーして下記宛にお送りください（プリントアウトして郵送いただく必要はありません）。
* 全体の統一をはかるため、原稿の体裁を若干修正させていただくことがありますので、ご了承願います。
* 提出期限：　4月12日（金）（さらに遅くなる場合は事前に担当者：山口までお知らせください）

宛先：　 山口　薫

 〒292-0818千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8

 独立行政法人　製品評価技術基盤機構

 E-mail:　yamaguchi-kaoru@nite.go.jp

 TEL: 0438-20-5763

なお、Win版 MS Wordで作成したこのファイルの書式と体裁は、要旨作成要領にほぼ沿っています。